

しまったんだど。そうすつと、母親の腹の中は、稗ひえや粟あわや粗末なもののぼつかりだつただど。

それを見た雛鳥ひなどりは、

「これは、大変なことをしてしまった。いつもうまいものを与えてくれていた母親の尊とおとい
本当の心をしらながつた。」

と深く後悔こうかいしたんだど。

それからというもの「ホンゾンカケタカ」「ホンゾンカケタカ」と喉のどから血の出るような声
で鳴き続けるようになっただど。